

裁判官海外出張者名簿

東京地判事補

大門 香 織 (52)

平成14年度在外研究員として「米国における民事訴訟を中心とした紛争解決制度、特に、専門的知見を要する紛争の解決方法」の研究のため平成14年7月から2年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

最高裁民事局付

矢 口 俊 哉 (52)

平成14年度在外研究員として「米国における民事訴訟の運営、特に複雑な訴訟における審理促進方法」の研究のため平成14年7月から2年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

大阪地判事補

磯 貝 久 子 (52)

平成14年度在外研究員として「米国における私人の経済活動に対する立法・行政による事前的規制と裁判所による事後的是正との役割分担」の研究のため平成14年6月から2年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

大阪地判事補 山本 拓 (52)

平成14年度在外研究員として「米国における行政訴訟制度，行政権の行使等に対する司法審査のあり方」の研究のため平成14年7月から2年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 石丸 将利 (49)

平成14年度判事補海外留学研究員としてドイツ連邦共和国における司法運営の実情の調査研究のため平成14年7月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補 大野 洋 (52)

平成14年度判事補海外留学研究員として「米国における司法制度，特に司法への市民参加の実情，法曹養成制度及び犯罪者の処遇状況」の研究のため平成14年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 沢田 久文 (52)

平成14年度判事補海外留学研究員として「カナダにおける民事訴訟手続の実情（一般市民の関与の程度を含む。）及び行政事件訴訟の実情」の研究のため平成14年7月から1年間カナダに出張を命ずる

東京地判事補

富 沢 賢一郎 (52)

平成14年度判事補海外留学研究員として「米国における司法制度及び専門訴訟、特に労働事件訴訟の審理を促進する方策」の研究のため平成14年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

野 沢 晃 一 (52)

平成14年度判事補海外留学研究員としてアメリカ合衆国ミシガン州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成14年7月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補

橋 爪 信 (52)

平成14年度判事補海外留学研究員として「米国における司法運営の実情、特に刑事手続における陪審制と答弁取引」の研究のため平成14年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

福 島 かなえ (52)

平成14年度判事補海外留学研究員として「米国における司法制度、特に陪審制度及び被害者の権利」の研究のため平成14年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

三 上 潤 (52)

平成14年度判事補海外留学研究員として「米国における刑事司法制度、特に迅速な審理を支える方策」の研究のため平成14年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

宮崎拓也(52)

平成14年度判事補海外留学研究員として英国における司法運営の実情の調査研究のため平成14年6月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補

本山賢太郎(52)

平成14年度判事補海外留学研究員として「米国における外国人法曹実務家に対するロースクールでの教育のあり方、法基盤整備支援の方法と実態及び民事法制度、特に専門家責任(不法行為責任法)」の研究のため平成14年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

吉田智宏(52)

平成14年度判事補海外留学研究員としてフランス共和国における司法運営の実情の調査研究のため平成14年10月から1年間同国に出張を命ずる

大阪地判事補

藤田正人(52)

平成14年度判事補海外留学研究員として「米国における司法運営の実情、特に民事訴訟における専門家の活用」の研究のため平成14年6月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

奈良家判事補

松阿弥 隆(51)

平成14年度判事補海外留学研究員としてアメリカ合衆国ジョージア州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成14年7月から1年間同国に出張を命ずる

福岡家判事補 山田 篤 (50)

平成14年度判事補海外留学研究員として「米国における民事訴訟制度及び少年司法制度の実情，新しい法律分野における研究，実務の現状」の研究のため平成14年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

大分家判事補 餘多分 亜紀 (51)

平成14年度判事補海外留学研究員としてドイツ連邦共和国における司法運営の実情の調査研究のため平成14年6月から1年間同国に出張を命ずる

青森地判事補 宮崎 謙 (49)

平成14年度判事補海外留学研究員として「米国におけるプレトリアル手続，知的財産権訴訟及び納税者訴訟」の研究のため平成14年6月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

札幌地判事補 清藤 健一 (51)

平成14年度判事補海外留学研究員としてアメリカ合衆国ニュー・ジャージー州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成14年6月から1年間同国に出張を命ずる

札幌地判事補 坂田 大吾 (52)

平成14年度判事補海外留学研究員として「英国における民事訴訟手続，特に争点整理手続及び裁判上の和解について及び医療過誤訴訟の運営」の研究のため平成14年7月から1年間英国に出張を命ずる

裁判官海外出張者名簿

大阪家判事補 広瀬 孝 (51)

平成14年度判事補海外留学研究員としてアメリカ合衆国アリゾナ州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成14年8月から1年間同国に出張を命ずる